

議題3 令和5年度以降の運営経過

(1) 展覧会事業（広報・観光連携含む）

令和5年度（年3本）

- ・「コレクション+ 手のひらから宇宙まで」（コレクション+個人作家）
- ・「ニューホライズン 歴史から未来へ」（グループ／国際／現況）
- ・「前橋の美術2024 やわらかなバトン」（グループ／前橋／現況）

令和6年度（年4本）

- ・「ここにいていい リトゥンアフターワーズ 山縣良和と織るファッショントリビュート」（個展／国内／ファッショントリビュート／回顧）
- ・「new born 荒井良二 いつも しらないところへ たびするきぶんだった」（個展／国内／絵本等／回顧）
- ・「リキッドスケープ 東南アジアの今を見る」（グループ／国際／現況）
- ・「はじまりの感覚 Beginning Awareness」（コレクション+／国内／回顧+現況）

広報分野

- ・広報リストの見直し作業（発送先の精査）
- ・SNS（主にインスタグラム）の発信・SNS広告の活用
　　・ニューホライズン展（リーチ数22万人（従来比10倍）、フォロワー数1000人増）
　　・山縣展・荒井良二展（集計中（評議会当日までに整理））
- ・ホームページ内容の見直し（企画内容、プレスリリース等）
- ・ホームページ改善・改修（スマホ対応、アクセシビリティ改善、古い情報の整理）
- ・交通機関との連携（観光誘客ポスター掲出等）

観光分野との連携

- ・市観光政策課、観光コンベンション協会との連携
　　・改善事項の確認、ツアーホームページとの顔合わせ
　　・JRキャンペーン（前橋駅・両毛線周年）、観光キャンペーンとの連携
　　・アート領域の戦略的計画・対応

(2) 収蔵管理事業

- ・収蔵美術品専門委員会の再開（令和5年度、寄贈作品）
- ・新規美術品購入予算の予算化（令和6年度、200万円）
- ・収蔵管理担当学芸員による定期会議・作品チェック（定期的に実施中）
- ・収蔵作品のDB・アーカイブ化（進行中）
- ・アーツ前橋収蔵作品と市管理作品の整理（進行中）

(3) 地域アートプロジェクト（本格的な再開は学芸員体制拡充後（令和8年度～））

- ・展覧会と地域アートプロジェクトの連携実施（令和5・6年度）
- ・滞在制作事業（アーティスト・イン・レジデンス）

(4) 教育普及事業（本格再開は学芸員体制拡充後（令和8年度～））

- ・あ一つひろば（センター連携）の実施
- ・アーツナビゲーター（対話型鑑賞・研修）の実施
- ・アーティスト・イン・スクール、積極的な学校受入など教育現場との本格的な連携
- ・メンバーシップ会員増加に向けた取り組み

(5) 管理運営事業・全般

- ・チケット事前購入の試行（NH展）※キャッシュレス決済は導入済み
- ・開館10年経過による施設予防保全
- ・令和2・3年度と同程度の学芸員体制構築